

志望校検討ガイド〈別冊〉 志望校決定ブック

STEP 1

「志望校検討ガイド」で気になる大学を探そう！

本誌「志望校検討ガイド」の「大学・学部・学科情報&一覧 (p.A1～)」を活用して「学問系統」「地域」「偏差値」を基準に気になる大学を少なくとも8校見つけよう。

各学問の情報掲載ページ

文学	A6
語学	A42
法学	A60
経済・経営・商学	A72
社会学	A106
国際関係学	A130
教員養成・教育学	A146
生活科学	A178
芸術学	A202
総合科学	A216
看護・保健学	A228
医・歯学	A264
薬学	A270
理学	A278
工学	A286
農・水産学	A312



志望校8校の入試難易度、理想的なバランスは？
志望校のうち、チャレンジ校は偏差値+5程度、
安全校は偏差値-5程度を目安にしよう。

「大学・学部・学科情報&一覧」には、志望校選びに必要なデータが記載されている。
活用して気になる大学の情報を確認しよう。

6月の模試で見つけた8校を記入して学力の距離を確認しよう



気になる学問×地域で大学パンフを
まとめて取り寄せて考えるのもオススメだ！

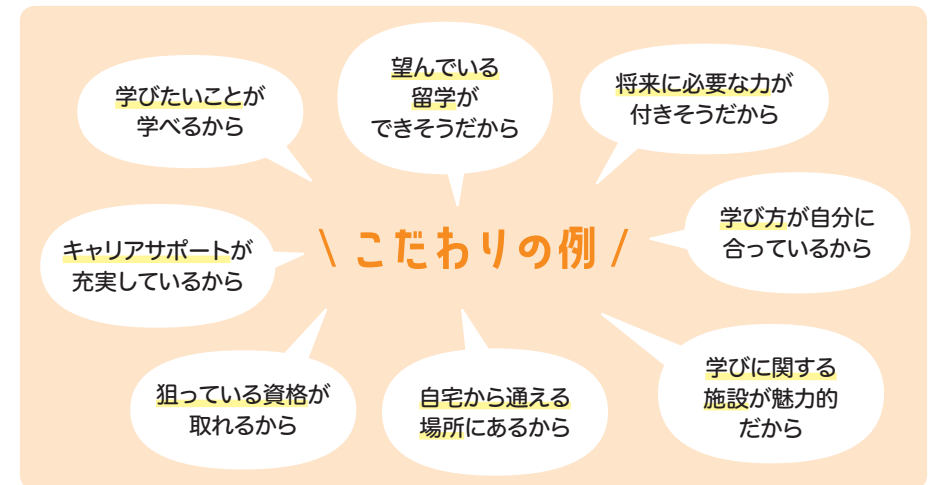
気になる大学の大学パンフは右のはがきで取り寄せよう！

STEP 2

志望校選びの「こだわり」を考えよう

本誌「志望校検討ガイド」の「大学・学部・学科情報&一覧 (p.A1～)」をよく読んで、気になる大学を見つけよう。その大学のどこが気になるのか、どこを気に入ったのかを意識すると、自分の中の「こだわり」に気づくことができる。

「こだわり」とは、例えば、学びの内容や施設・設備、通学する地域など自分にあった大学選びの基準にする条件のこと。「こだわり」の例を参考にして、下にある“自分の「こだわり」3つの条件”を書き出そう。



自分の「こだわり」3つの条件

①

②

③

重要！ 次のページで「こだわり」との一致度を確認しよう

STEP 3

大学パンフで自分の「こだわり」との一致度をチェックしよう

大学パンフをよく読もう

取り寄せた大学パンフを基に自分の「こだわり」とどのくらいマッチしているか、下のリストに書き出して確認しよう。

気になる大学の比較・検討を進めて、志望順位を決め、第1志望校以下を含めた8校の志望校を決定しよう。

p.1で記入した自分の「こだわり①～③」と比べて評価しよう

○=ピッタリ
△=まあまあ
×=イマイチ

大学パンフで気になったこと、評価の理由などをメモしておこう

模試の結果を記入しよう

志望順位	大学・学部・学科名	偏差値	p.1で記入した自分の「こだわり①～③」と比べて評価しよう			メモ	合格判定
			①	②	③		

STEP 4

模試の結果を基に志望校を再検討しよう

模試後は振り返りをしよう。返ってきた判定から、新たに志望校を検討し直そう。

判定がB以上

→ チャレンジ校を検討する

夏休み前に第1志望校の判定がB以上なら、今の調子で勉強を進めていけば合格の可能性が高まる。勉強のモチベーションを高めるために、チャレンジ校も調べよう。

判定がD以下

→ 第1志望校を諦めない+安全校を探す

まだこれから成績が伸びる可能性は大いにあるので第1志望校を諦める必要はない。安心して勉強できるように新たに「安全校」を増やすことを検討しよう。

志望校のバランスを見直そう

志望校を追加・変更する場合は、**まず大学パンフを取り寄せて情報を確認しよう。**



Challenge

自分と第1志望校との相性をチェックしよう

志望校の選択には、選んだ大学が自分に合っているかだけでなく、“自分が”その大学に合っているか見極めることも重要だ。

志望する大学の大学パンフを取り寄せたら「アドミッション・ポリシー」を確認して、下の3つのチェックポイントを書いてみよう。志望校と自分の相性をしっかりとチェックしよう。

自己PRの
もとにしよう！

第1志望校 ……志望校を宣言しよう！

		大学
学部		学科

志望校のアドミッション・ポリシーは？ 求められる人物像を書き出そう！

--

自分は志望校が求める人物像に合っているか？ どこが合うのか考えよう！

--

自分が合っていると思える根拠は？ 理由となるエピソードを書いてみよう。

--

学校推薦型・総合型選抜志望者は、ここまでのワーク内容を参考に志望理由と自己PRを準備しておこう！